

新年あけましておめでとございます
皆様におかれましては、清々しい新春を迎えられますこと、心からお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返って見ますと、二月は関東甲信地方を中心とした記録的大雪、五月には伊豆大島近海地震、七月には台風八号により長野県木曾川支流で土石流発生、そして八月二十日、台風十二号による広島市北部の大規模土砂災害、さらには九月二十七日、御嶽山噴火、十一月二十日、長野県北部地震と、日本列島各地で災害による甚大な被害のあった年でした。被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

早四年が経過しようとしております東北大地震からの復興もまだまだこれからです。こうした自然災害は、近年、頻発に発生するようになりましたので、私たちに、万一に備えた地域の危機管理体制づくりが求められます。長野県北部地震での教訓、つまり普段の隣近所のお付き合いと助け合いを具体的な形で対応策

謹賀新年

白松苑だより

平成27年
1月1日
No.39

基本理念
無限奉仕



社会福祉法人
正清会

として構築し、実践していくことが最も重要なことであろうと思えます。因みに私の干支は、乙未（ひつじ）。因みに私も歳男です。中国の戦国時代のことわざで、「群羊を駆りて猛虎を攻む」（おとなしくか弱い羊でも群れを成せば強い力が発揮できるとの意味）というのがあります。若干意味合いは異なりますが、私も医療・介護に携わる者として心がけなくてはならないのはチームワーク、チームケアです。一人ひとりの力量には限界があります。それぞれの専門職がその能力を十分発揮するとともに、連携して使命を果たさなければなりません。日々の利用者様の安全・安心そして穏やかな暮らしを支えていくため、法人理念である「尊厳」「敬愛」「和」の精神を持ち、職員一同、お世話させていただきますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。新年の御挨拶いたします。

平成二十七年 元旦

社会福祉法人 正清会
理事長 三好正規

今年の干支の『未』です。
デイサービス御利用者様の手作りです。あたたかみのある可愛い作品に仕上がりました。

☆干支の由来☆
【ひつじ】群れをなす羊は家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らす事を意味しています。



～もちつき～



十二月十七日、運営推進会議出席の委員の方々、御利用者様、御家族の方と一緒に恒例のもちつきを行いました。力強く男性がつく杵の音がホールに響き「ヨイショ、ヨイショ」とかけ声が上手際よく揉み、あんこを包みながら「昔は何日もちつきよった」「十升はつきよったよ」と昔話に花が咲いてました。作業が進むうちに「もういくつ寝ると」と合唱も始まりました。出来上がったものは、あんもち、きなこもちにいただきました。



26.12.17 雪景色



手作り雪だるま

はじめまして

正清会
業務部長 能野信一



平成二十六年十二月一日より、ここ白松苑でお世話になることになりました能野と申します。以前より高齢者福祉におきましては様々なサービスに関わってまいりましたが、ここ八年間は「小規模多機能型居宅介護」という居宅サービスに従事しておりました。

入居施設であろうと在宅であろうと、入居者（利用者）様の生活が「その人らしい暮らし」であり、そしてそれが継続されるよう取り組んできたつもりです。

まだまだ力不足ですが、こうした理念のもと皆様のお力をお借りしながら、これからも取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

職員の救急救命講習



山口市消防局南消防署阿知須出張所の方々をお招きし、AEDの使用方の講習をしていただきました。職員も真剣な表情で本番さながらに取り組みました。

インフルエンザ予防接種

毎年インフルエンザの集団感染予防のため、予防接種を行っています。御利用者様が感染することなく、このシーズンを乗り越えるためにスタッフ一同万全の体制で感染防止に努めてまいります。



三好ドクターによるインフルエンザ予防接種

発行責任者
特別養護老人ホーム白松苑
苑長 福永 静

〒754-1277
山口市阿知須5044番地1
TEL 0836-65-2250
FAX 0836-65-4645



金野 大介
特養（生活相談員）

職員紹介



御利用者様の岩本奈子様に生けていただきました。後ろの竹垣は御親戚の方の手作りだそうです。大切に使用させていただきます。

芋掘り
10/27
獲れたて! 秋の味覚

10/25 満員御礼の特別小合唱バンド観賞

10/27 7口顔負けの歌声に感動!

行事を振り返って!!

さつまいもサラダ

10/16, 10/30 秋の苑内大運動会 選手一同、気合十分!

介護職員手作りのクリスマス作品

白松苑の達人さん達!!

慣れた手つきで浴衣を編んでいらっしゃいます

『浴衣わらじ』の完成

共同作業中、何が出来るのかな?

今年の干支の『未』が完成

素晴らしい水墨画の数々

お見事としかいいようがありません

～午後のひと時～ (グループホーム)

11月21日、玉入れ、輪投げ、パン食い競走等の『グループホーム運動会』を開催いたしました。

「玉が入るかな!? そーれっ」「思った方向に飛ばんね。輪投げ、難しいねえ」などなど楽しい声が聞こえてきます。玉入れの最後は、玉の数を全員で数え拍手喝采! 輪投げは、点数の多い所を狙っても思うように入らず、入った時は御利用者の皆様は大喜びでした。パン食い競走では、手を添えて袋に入ったパンを引っ張り、お口に運ばれてました。職員も一緒になって、笑いのあるとても楽しいひと時を過ごしていただきました。

狙いをさだめて!

～心を込めて～ (デイサービスセンター)

あ～、とても気持ちがあえ

デイサービスセンターには、マッサージ師の資格を持った職員がおり、週2回2時間程度4～5人の御利用者様に心を込めてマッサージをさせていただいております。まずは、雑談から始まって会話が弾むうちに、御利用者様が生活の中で生じた体の痛みが分かってきます。「昨日、草取りをしすぎた」「歩くと膝が痛い」などの声が上がりますが、マッサージが終わると「気持ち良かったあ」「肩が軽くなった」と言われます。さらにマッサージ後の散歩は「足がよく上がる」「足の運びがええ」などの嬉しい声が聞かれます。マッサージをしながら、昔話を聞くことが楽しみで職員もいい勉強をさせていただいています。